

東海市循環バスの改正案に関するパブリックコメントの結果について

1 パブリックコメントの実施

(1) 趣旨

東海市循環バスの改正案について、市民に対する情報提供を行うとともに、提出された意見の概要、提出された意見の概要に対する市の考え方等を公表するために実施し、行政運営における公正の確保と透明性の向上、市民参画のさらなる推進を図るもの。

(2) 期間

令和2年（2020年）5月1日（金）から6月1日（月）まで

2 パブリックコメントの結果

(1) 提出意見

59件（18人）

うち、46件パブリックコメント該当

（増便について6件、運行経路や経由地などについて20件、運賃について3件、バス停について2件、その他15件）

うち、13件パブリックコメント該当外

（賛同意見5件、住所・氏名を明記していない5件、その他3件）

(2) 市の対応の方向性

資料 5 - 2 のとおり

市の対応の方向性

御意見	市の対応の方向性
一時間に一本の運行をして欲しい。	東海市循環バスはより多くの利用者の皆さまによる乗り合いを基本とした地域公共交通機関でございます。より多くの利用者の利便性を図るため、広く運行しておりますが、その反面、所要時間を要するため、細かな需要にはお応えできないといった、公共交通としての限界もございます。
目的地への直通ルートを運行して欲しい。	
他の交通機関との乗り継ぎを考慮した運行ダイヤにして欲しい。	
便数を増やして欲しい。	
渋滞なども加味した運行ダイヤを設定すべき。	
現行のものより不便に感じる。	
運行ルートを変更して欲しい。	
バス停を新設して欲しい。	
現行ダイヤのままの方がよい。	
通勤時間帯と重なるため、朝タルートの一部を削減し、通勤ラッシュの対策としてはどうか。	今回の改正は、現行の車両6台を活用しながら、慢性的な遅延の解消及び運行の安全性向上を目的に、ダイヤ編成を行っているものです。
バスの現在地や到着時刻を知る手段が欲しい。	運行本数や時間帯、並びに運行経路や経由地などにつきましては、利用者数や運行経費、所要時間や他の交通機関との接続なども踏まえて、今後の改正時に検討してまいります。
バス停にベンチ・日よけを設置して欲しい。	朝タルートにつきましては、現行の時間帯・ルートにおいて、利用者の方々の多い地点を選択し設定したものです。
運賃を全員無料にして欲しい。	令和2年度中に、スマートフォンなどの個人の情報端末を用いて、バスの所在や運行状況を確認することができるシステムを導入いたします。
通学用定期券を無料若しくは半額にして欲しい。	上屋やベンチなどのバス待合環境の充実、利便性向上に繋がるものと考えており、駅などの交通結末点や公共機関への設置を行っているところです。しかしながら、歩道上に設置されているバス停留所につきましては、現在のところ道路状況なども含めて設置が難しい状況です。
乗務員の安全衛生に配慮したダイヤ設定にすること。	新しく導入予定の定期券につきましては、回数券よりも割安な料金設定となっております。
整理券は必要なのか。	東海市循環バスは利用者の皆さまに運行経費を一部御負担いただく形で維持運行している交通機関です。
全ての停留所で乗継券を発行して欲しい。	今回の改正における昼間時間帯のダイヤ編成につきましては、慢性的な遅延の解消とともに、乗務員の安全衛生に配慮し、運行の安全性向上を目的にしているものです。
朝夕便の同系統乗り継ぎを可能にして欲しい。	御乗車時に整理券を取っていただくことにより、バスの利用者数を数えています。利用運賃を無償にさせていただいている小学生や高齢者の方々も御利用者のお一人となりますので、御乗車時には必ず整理券を取っていただくようお願いいたします。
時刻表やバス、バス停への掲出方法を工夫すること。	過去に複数ルートのバスが停車する全てのバス停で乗継券の発行をしていましたが、待合時間が長く、乗り継ぎ場所として機能を果たしていないバス停が散見されたため、乗り継ぎの待ち時間がおおむね30分以内のバス停4箇所を乗り継ぎ拠点と位置付けております。太田川駅前などの乗り継ぎ拠点においては、今後も乗継券を継続して発行いたします。
持ち運びできる時刻表が欲しい。	また、朝夕ダイヤは住宅地から鉄道駅までの速達性を意識して設定したものであり、朝夕ダイヤにおける乗り継ぎに関しましては不可とさせていただいております。
知多バスが運行している路線の朝夕ダイヤ(中ルート④)は不要である。	持ち運べる時刻表は市役所にて配布しておりますので、御活用ください。
知多バスも運行している上野台線へ循環バスを走らせることは不公平であり、その分を他路線の充実に宛がって欲しい。	新しいダイヤの周知方法などに関しましては、検討の上、実施してまいります。
	民間事業者の運行している営業路線は上野台口と太田川駅を結ぶものとなっており、朝夕ダイヤの中ルート④は上野台と尾張横須賀駅を結ぶ路線として設定しているものです。民間事業者の営業路線と競合するものではございません。
	民間事業者と東海市循環バスが重複する路線につきましては、民間事業者が走行していない昼間時間帯を循環バスで補完している形となり、営業路線との競合ではございません。